

原高同窓会 Newsletter 2013 秋

平成 25 年 12 月 26 日同窓会事務局発行

同窓会会員の皆様へ

今年の 10 月は夏の再来かと思わせる日もありました。秋の行事としては、恒例の芸術鑑賞教室は 10 月 7 日に開催。市民会館「夢はっと」にて東京演劇集団風による「ヘレン・ケラー」の観劇。2 年生は 10 月 16 日から 3 泊 4 日の関西方面への修学旅行。出発日は台風直撃により大阪入りを何とか果たし、残る 3 日を満喫。11 月 1 日より 1 週間「学校へ行こう週間」により保護者や地元小中学校教員に授業を公開。3 年生にとっては推薦入試等が始まり、進路決定への挑戦が本格的に始まりました。

1 平成 25 年度秋の様子

大改修始まる (9 月)



北校舎西側から東側、中校舎、南校舎へと順次改修されます。

ヨハン・ブレイク氏来校 (10 月)



世界的な陸上選手に走法・トレーニング法等を指導していただきました。

芸術鑑賞教室 (10 月)



演劇『ヘレン・ケラー』。昨年度同様、小高商業との共同開催でした。

修学旅行 (10 月)



初日の台風による予定変更にも、原高生らしい切り替えを見せ、研修に励みました。

街頭募金活動 (10 月)



伊豆大島の被災された方々へ、震災時の恩返しの意味も含め、募金活動しました。

ある秋の朝 (11 月)



正門からの桜並木。昨年と同一の場所。紅葉から落葉が一気に進みました。

2 同窓会活動について

東京支部総会報告

第30回を数える本会は平成25年10月14日（月）

上野精養軒にて約130名の参加を得て盛大に開催されました。第一部総会では、平成24年度会計報告並びに監査報告が行われ、承認された。続いて役員改選を行い、提出された新役員案は満場一致で承認された。今年は同窓生である南相馬市建設部長を来賓として迎え、市の復旧・復興に係る現況についてお話をいただいた。

引き続き鋭意努力を傾注するも今しばらく時間が必要なところがあることが報告された。

第二部懇親会。練馬アカデミー合唱団の合唱による演出を堪能した。会場の至る所で、級友と語り合う姿や世代を超えて交流する姿が見られた。とかくするうちに終了の時間を迎え、同窓会会長の音頭により原高校歌を斉唱し会を締めくくった。

ここで、新支部長をはじめ新役員の皆様のご活躍をご祈念申し上げますとともに、前支部長と前役員の皆様には、長年のご労苦に対して感謝申し上げます。今後とも同窓会活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



校歌を斉唱する会員の皆様